



トヨタの“お膝元”愛知県で挑む！車内からのポイ捨て対策

ごみ輸送量計測ソフトウェア“RIAD”による岡崎での調査で住宅街を流れる伊賀川よりも幹線道路に近い乙川の方がごみが多いという事が判明。貿易額・トラック台数トップクラスの愛知では渋滞も頻繁に発生するため滞留トラックの車内からポイ捨てされているのではと推測。各種配布・啓発物を制作しドライバーへ届けるとともに、調査からのデータ解析でごみが増える時期を想定。適切な時期に清掃活動を行なう事により街から海へのごみの流出を防ぐ。

2023年度 実施状況について

その他事業：スポGOMI、プロギング、藤前干潟×レゴイベント、小学校熱源授業など

調査機器を用いた河川ごみのホットスポット調査



- 概要** 22年度から実施している伊賀川での計測に加え幹線道路沿いの乙川へもRIADを設置。データ分析を行ないつつ地元イベントと連携し啓発活動も行なう
- 目的** データ分析からごみの時空間分布を把握し、ごみの流出量を推測。適切な清掃活動タイミングの推定と上流対策へ繋げる
- アピールポイント** 地元で50年以上続いている清掃活動もデータ分析から川が綺麗な重要な要素と判明。別の清掃活動団体とも連携し地元住民みんな集まっての川ごみ対策を実現
- 効果** 指標とした数字 「RIADで計測した川ごみ輸送量」
検証方法 「24時間データ取得・分析」
見られた成果 「モニタリング結果と雨量の関係性からごみ流出量の推定可能性」

地元企業連携によるホットスポット発生原因の解決作戦



- 概要** つばめタクシー×800台ヘステッカー掲出、ぼけっトイレ×1,500個、サッポロ生ビール黒ラベル「三河湾環境保全応援」缶×3,658函、拾い箱設置
- 目的** 貿易額2位・トラック台数1位の愛知県においてステークホルダーと連携しドライバー向けの各種施策を行なう
- アピールポイント** 深刻なゴールデンベットの対策としてオリジナル簡易トイレを制作・無料配布灯台プロジェクトで連携している美浜町協力の元、国道247号線沿いに拾い箱設置
- 効果** 指標とした数字 「乗用車・貨物車保有台数ランキングNo.1愛知県における車内からのポイ捨てごみ対策」
検証方法 「名古屋トラックステーションでの記入式アンケート」
見られた成果 「10月末時点で23枚を回収。今後、対策検討の材料とする」

海ごみゼロウィーク



ごみ拾い参加人数 4,125人 箇所数 10箇所

アピールポイント 春・秋の海ごみゼロウィークで一般参加者を集めた大規模なプロギングを実施名古屋・岡崎の中心地でイベント連携し、HBCとは岡崎・札幌間で同時中継！

メディア露出



メディア露出本数 番組 18本 1,800秒・告知15秒CM 4種類 501本 7,515秒

アピールポイント 自社実施イベント、スポGOMIワールドカップ・甲子園をしっかりと放送一般参加者募集CMもたくさん放送する事により、CFBの存在を視聴者へ伝えた！

2023年度の課題とこれからの展望

様々な清掃活動が実施されてきたが、海岸漂着物の減少傾向は見られない・・・
RIADによるモニタリングを引き続き行い必要な上流施策を考えるための基礎資料とし、関係自治体と協力して取り組みながら、大規模清掃活動や小学校授業・フィールドワークで子供たちの海ごころを育み、海洋ごみ問題へ様々なアプローチで挑みます！